

学習課題（小学校4年生）



【国語】計画を立てて少しずつ取り組んでいきましょう。

<学習内容>

◆カンジーはかせの都道府県の旅1（教科書60～61ページ）に取り組めます。

- (1) 教科書60～61ページを見て、①～④の都道府県を紹介する文を書きましょう。

- ・都道府県名は、漢字で書きます。
- ・そのまま教科書の文を書き写してもいいです。
- ・各都道府県の特産品など、社会科の教科書や地図帳を見て書き加えたりするのも良いですね。

※絵を描き加えたりすることも、楽しく取り組める一つの方法です。

- ① 北海道では、じゃがいもや牛乳が多く生産されている。
^北海道地方^
- ② りんごは、青森県の特産品の一つだ。ねぶた祭りも有名。
^東北地方^
- ③ わんこそばは、岩手県の名物だ。



- (2) ①～④の都道府県名を、漢字とローマ字で書きましょう。
（教科書136ページのローマ字表が参考になります。）

【例】①北海道…Hokkaido ②青森県…Aomori-ken

※地名を書くとき、普通は初めの文字を**大文字**で書きます。（Hokkaido）
言葉をつなぐ印として、「-」をつけることもあります。（Aomori-ken）

◆漢字の広場（教科書66ページ）に取り組めます。

- (1) 教科書66ページを見て、それぞれの人になったつもりで、夏の楽しみを文章に書きます。主語と述語のつながりを考え、言葉を選びましょう。

【考え方の例】



- ②主語と述語のつながりや、句読点に気をつけて、文章にしましょう。

【例】ぼくは、夏休みに、息つきの練習のためにプールで泳ぎます。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・(2)の学習では、ご家庭にパソコンがある場合は、ローマ字で入力してみることもおすすめです。ローマ字を確かめることにもなり、便利さに気付くことにもつながります。

【社会】

<学習内容>「きれいな水をつくるために」「安全でおいしい水をつくるために」

◆教科書 64～67 ページや地図帳、持っている資料などをもとに、じょう水場の働きなどについて調べ、取組シートやノートに取り組もう。 ことば(教科書 P65)

- (1) 教科書 64～65 ページをさんこうに、じょう水場で水をきれいにする流れについて、ア～エを順番どおりにならべよう。

ア 薬品でかたまりになったごみをしずめる。

イ 水の中のすなやごみをしずめる。

ウ 塩素を入れて消どくする。

エ 取水口から川の水を取り入れる。

順番どおりにならべよう。



- (2) 毎日さまざまな場所のじゃ口から水をとって、にごりやばいきんがないかなどの水質けんさをしています。きれいにしたはずの水のけんさをするのは、どうしてなのでしょう。自分の考えを書いてみよう。

ことば(教科書 P66)

- (3) 教科書 67 ページ④「じょう水場から水が送られるしくみ」を見て、下の（ ）に言葉を入れよう。

（ ）できれいにした水は、水をためておく（ ）に送られます。その後、（ ）を通過して、家や学校などに水がとどけられます。

◆四国地方にある県の名前と位置について、白地図を使ってまとめましょう。

- (1) 地図帳 116 ページを見て、四国地方にある4つの県の名前を調べ、四国地方の白地図に県名を書きましょう。
- (2) 四国地方にある4つの県の位置をそれぞれ指でさしながら、県名を声に出して言ってみよう。何も見ないで、すべて言えるようになったらすばらしいです。

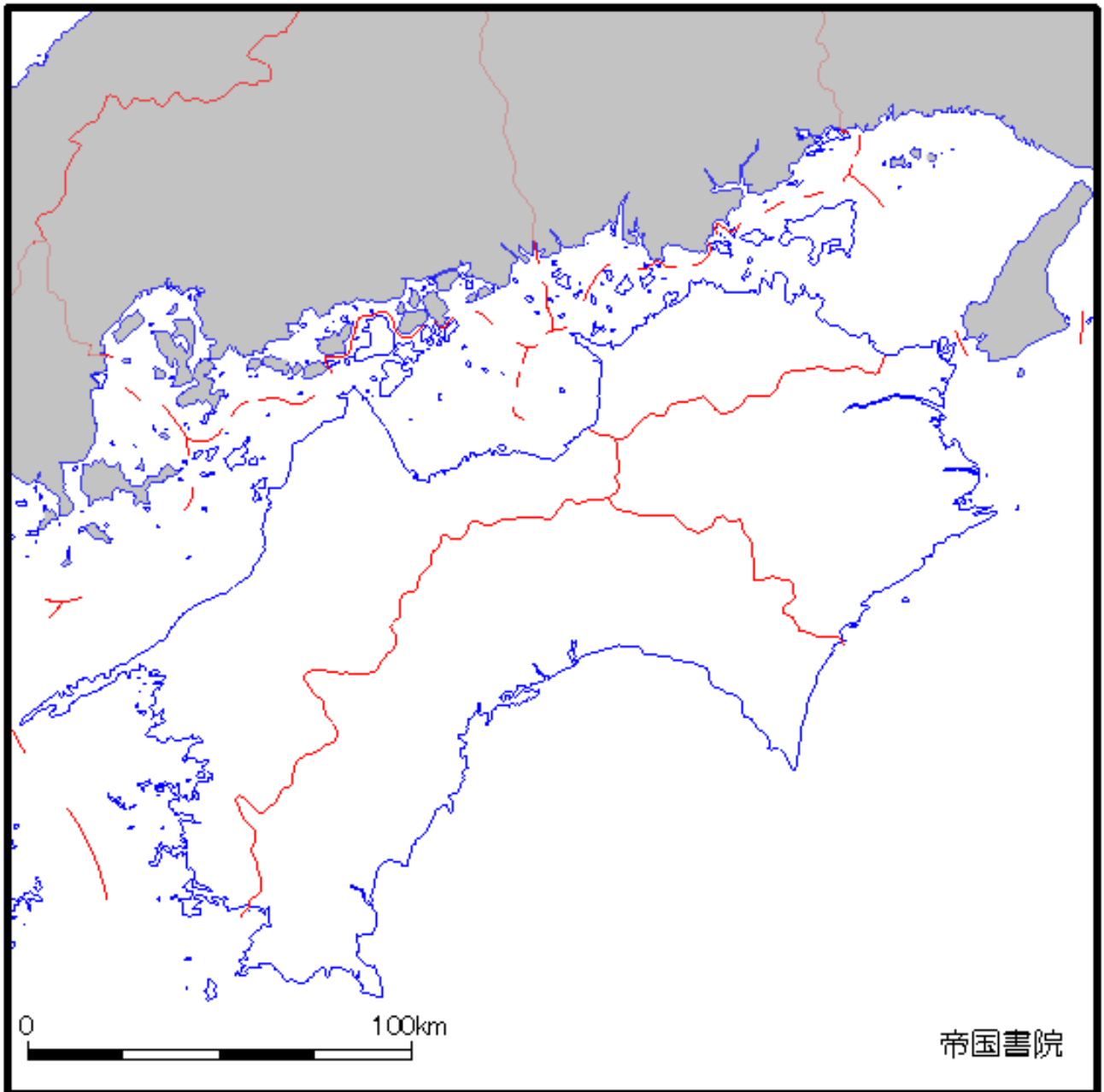
<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・浄水場がなかったらどうなるのかを想像することで、浄水場の働きや必要性について、自分に身近なこととして考えるようになります。
- ・答えることができた県名が増えたなどの頑張りを認め、継続して取り組もうという意欲につながる声かけをお願いします。

※地図帳P115に、QRコードがついています。閲覧が可能であれば、こちらも御活用ください。

白地図（四国地方）

名前



【算数】

「※」は学習するときのヒントです。



<学習内容>

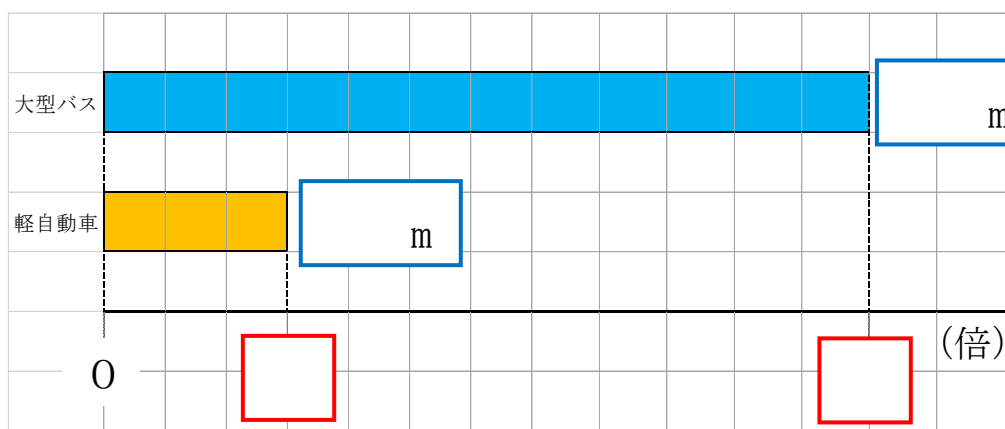
◆「わり算の筆算」（教科書 35～37 ページ）

大型バスと軽自動車が止まっています。
 大型バスの長さは12mです。
 軽自動車の長さを3mとすると、大型バスの長さは、軽自動車の長さの何倍でしょうか。

大型バス1台分の長さは、軽自動車の何台分かな。



(1) 問題の場面を図に表すために、下の四角に数を書き入れましょう。



※赤四角のどちらか一方は「求める数」だから空白になるよ。



(2) 式を書いて、答えを求めましょう。

式

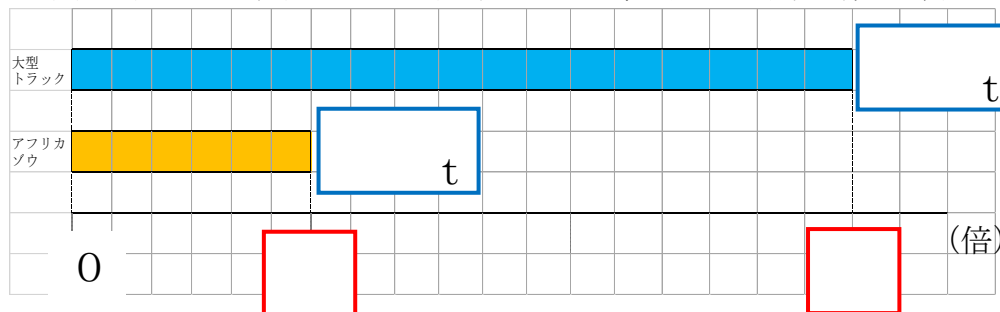
答え

※“倍”を求める時はどんな計算をしたかな。教科書173ページを見て、思い出してみよう。



ある大型トラックの重さは18tで、アフリカゾウの体重の3倍になります。アフリカゾウの体重は何tでしょうか。

(3) 問題の場面を図に表すために、下の四角に数を書き入れましょう。



あれ？今度は“倍”ではなく、アフリカゾウの体重を求めるんだね。



“倍”が分かっている時、（アフリカゾウの体重は）どうやって求めればいいのか？

- (4) もとにする数は、「大型トラック」と「アフリカゾウ」どちらの重さか考え、下の四角に言葉で説明しましょう。

※「もとにする数は〇〇だと思います。理由は…」などと書き始めると、説明しやすいよ。



- (5) アフリカゾウの体重を□tとしてかけ算の式に表し、答えを求めましょう。

※かけ算の式を立てた後、「□の3倍が18」だから、□にあてはまる数はわり算で求めればいいね。



式

答え

- (6) 教科書 37 ページの㊦と㊧の問題に取り組み、ノートか取組シートに書きましょう。

※テープ図や数直線などで絵や図をかいてから、式を立ててみよう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

◆わり算の筆算（教科書 P35～P37）

- ・“倍”を用いる問題では、問題の文章をよく読み、絵や図などに場面を表すなどして、数と数の関係を正しく捉える力が必要です。テープ図や数直線などを使って、場面を読み取ろうとする姿が見られたら、お子さんを褒めてください。

【理科】

<学習内容>

◆「たしかめよう」（教科書 51 ページ）を見て、学習のまとめをしましょう。

①「わかったかな・できたかな」を考えて、取組シートやノートに書きましょう。

※これまでの学習を思い出そう。

②「考えよう」について、取組シートやノートに書きましょう。

※かん電池の数やつなぎ方によって電流の大きさや車が走る速さなどのように変わったのか思い出しながら考えてみましょう。

◆「学びをつなごう」（教科書 52～53 ページ）を見て、3年生の学習と電流のはたらきで学んだことから電気の特ちょうについてまとめましょう。

○教科書 52～53 ページの①～⑤までの図や表を取組シートやノートにかき、考えましょう。

※3年生の学習を思い出そう。

※3年生と4年生の学習から電気にはどのような特ちょうがあるといえるかな。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、これまでの学習を思い出し、乾電池の数やつなぎ方、電流の大きさと電流のはたらきの変化について考えることを大切にしています。また、3年生の学習を思い出しながら、電気の特徴に気付くことも大切にしています。
- ・「電流が大きいときにモーターの回る速さはどうなるのかな。」「電気を通す物はどんな物だったかな。」などと、4年生と3年生の学習を思い出しながら考えられるように声をかけてあげてください。